

報告第8号

公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について

公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和6年7月24日提出

佐野市長 金子 裕

理 由

公益財団法人佐野市民文化振興事業団から、別紙のとおり経営状況を説明する書類が提出されたので報告するものです。

参 考

地方自治法抜粋

(財政状況の公表等)

第243条の3 …省 略…

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年
(公益財団法人佐野市民文化振興事業団)

度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

3 …省 略…

地方自治法施行令抜粋

(法人の経営状況等を説明する書類)

第173条の5 地方自治法第243条の3第2項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

2 …省 略…

令和 6 年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画書

公益財団法人佐野市民文化振興事業団予 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

安樂中學的學生在學期間應遵守校規和校紀，並應注意自己的行為，不得有損學校名譽。如有違反校規和校紀者，學校將按章處理，絕不寬貸。

I 令和6年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. 基本方針

平成6年設立の当事業団は、平成24年4月1日に「公益財団法人」になり、多くの方々のご理解ご協力のもと、令和6年3月8日に設立30周年を迎える。

社会の成熟化とともに文化的な営みを人々は求めつつあり、当事業団が果たすべき役割はますます重要なものとなってきている。そのため、時代に即した文化支援を積極的に進めるべく、令和3年度に専属職員の任用と事務局の独立を果たし、併せて課題となっていた事業領域の拡大を図った。その後、「文化財の調査・整備・活用事業」も公益事業として行政庁から認可され、令和4年度より唐沢山城跡調査整備事業の一部を佐野市から受託した。さらに、令和5年度からは、職員体制を整えて佐野市郷土博物館指定管理業務を開始している。

令和6年度は、5年度に続き基本財産運用益の増加も見込まれることから、体制整備を進め新たな企画実施により、基本理念である「すべての市民が優れた文化環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を目指し、更なる事業展開を積極的に図る。また、令和6年は設立30周年を迎えることから、多くの人が気軽に鑑賞できる記念コンサートを開催する。

2. 公益目的事業

【1】芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした鑑賞、企画展共催事業、講座

舞台や演奏会などの鑑賞事業や文化・芸術に関する講座等を実施し、一方で地域の美術館や博物館等と共催するなどして、広く市民へ芸術・文化に触れる機会を提供する。また、市民がそれぞれの立場で文化的営みを行い、自己実現を図り、活力のある地域社会の文化的創造に寄与できるよう、セミナーなどを通して活動を支援する事業を実施する。

1. 芸術・文化鑑賞事業

地域における文化的環境の醸成と市民生活の充実、地域社会の文化的発展を目指して、身近な場所で芸術・文化を鑑賞できる事業を実施する。

(1) 設立30周年記念コンサート

事業団設立30周年を記念し、多くの市民が気軽に鑑賞できるコンサートを開催する。地域ゆかりの音楽家の出演、市民協働による取り組みにより、当事業団の理念や活動をより多くの方に知っていただく機会にもする。

- ・内容 ピアノアンサンブル、市内音楽団体による演奏等
- ・期日 令和6年5月4日（土）
- ・場所 葛生あくとプラザ

(2) 美術館・博物館コンサート

美術館・博物館等と演奏者をコーディネートし、市民に生の音楽を気軽に鑑賞する機会と併せて、美術品鑑賞や歴史資料見学の機会を提供する。
実施場所や時期及び出演者は、友の会等と協働しながら交渉し決定する。

(3) コンサートオンライン配信

開催したコンサート等の模様を当日鑑賞できなかった多くの人にも鑑賞できるよう、後日、ホームページ上でオンライン配信し提供する。

2. 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

地域の博物館・美術館・文化施設等と連携しながら、芸術・文化や歴史をテーマに良質な美術品や貴重な資料などを企画展示し、市民の興味関心を高めて郷土への理解や愛着を深める事業を実施する。

(1) 郷土博物館企画展共催

史跡指定10周年を記念し、「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城（仮）」と連携して開催する。一般市民向け展示解説冊子を発行し、郷土の歴史や文化財に関する関心と理解の促進を図る。冊子は市内学校、図書館等へ配布し活用を図る他、一般の企画展見学者や希望者へも頒布する。

3. 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

芸術・文化に対する興味関心の醸成と市民意識の高揚、市民自らの主体的な文化活動を促進するため、講座やセミナーを実施して芸術や文化に関する志向性の浸透を図り、文化活動を担う人材育成のための事業を実施する。

(1) アートプロジェクト

日頃、絵画や作品づくりをする機会がない青少年から大人を対象に、自ら作品を制作する面白さを体験し、文化活動へのきっかけづくりとする。
・テーマ「絵画入門講座（仮）」（8月・全2回講座）

(2) 佐野再発見専門講座

佐野の歴史や文化・芸術に関するテーマから、地域の魅力や奥深さを再発見する講座を実施する。令和6年は、唐沢山城跡の国指定史跡化10周年にあたるため、秋の企画展と連動したテーマで実施する。
・テーマ「唐沢山城（仮）」（時期は調整、全3回講座）

(3) 文化活動セミナー

文化活動に興味がある人を対象に仲間づくりや友の会メンバーとの交流を図り、活動のきっかけづくりとなるセミナーを実施する。
・テーマ「新たな出会いから生まれる豊かさ」（7月・全3回講座）

(4) ミレニアル世代講座

これまでの講座では参加者が少なかった主にミレニアル世代と言われる20代から40代の方たちを主な対象に新たな講座を実施する。内容は、インスタグラムで投票形式にして企画段階から興味関心を促す。

- ・テーマ「みんなでつくるサノブンカ体験講座」(時期・回数は調整)

(5) 子ども佐野文化発見講座

子どもと保護者を対象に、郷土の歴史や伝統文化の魅力を学び、そして子どもが大人たちと協力してものづくりを体験する機会を提供する。

- ・テーマ「伝統の鬼瓦づくりを知り、体験しよう！(仮)」(8月)

(6) 文化活動フォローアップ

文化活動セミナー修了者や事業団友の会に対して文化活動支援を行う。主体的な担い手による自主的な文化活動の取り組みや、博物館を含めた事業団が進める事業への参画等による市民の文化活動を支援する。

友の会では、定例会やフィールドワーク等を5年度に引き続き実施する。令和6年度は、友の会独自の新たな実施企画について積極的に支援する。

【2】市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・人材育成を担う団体に対する助成・支援事業

市民の文化的な活動や歴史・伝統に根ざした文化の継承・人材育成を支援することで、芸術・文化の振興・促進を図る事業である。

1. 地域の芸術・文化振興活動事業育成助成金

市内で芸術・文化活動を行っている団体が主催する地域文化の向上を目的とする事業で、団体活動の特色を活かし、個性豊かな地域文化を創造する事業が該当する。

2. 地域伝統文化保存育成事業活動助成金

国、栃木県、佐野市の指定となった伝統文化の保存や民俗文化財の継承、団体の育成を目的とした事業が該当する。

【3】文化財の調査・整備・活用・博物館事業

佐野市内には、後世に伝えるべく史跡や貴重な歴史・文化遺産が多数所在しているため、佐野市が進める史跡整備や歴史・文化遺産の掘り起こしと活用に取り組み、佐野市郷土博物館の指定管理業務を担う利点を有効に活用して、資料収集や調査・研究の成果を市民に広く還元し、本市の歴史・文化的環境の醸成を図る事業である。

Ⅱ－(2) 令和6年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団正味財産増減予算内訳書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引控除	合計
	(1)文化・芸術振興事業	(2)助成事業	(3)文化財調査・博物館事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	5,350	5,350	0	0	5,350
基本財産受取利息	0	0	0	5,350	5,350	0	0	5,350
特定資産運用益	0	0	0	0	0	2,881	0	2,881
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	2,881	0	2,881
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
受取出捐金	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	350	0	36,282	0	36,632	0	0	36,632
公益事業受託収益	0	0	36,112	0	36,112	0	0	36,112
利用料収益	350	0	170	0	520	0	0	520
受取寄付金	0	0	0	0	0	7,500	0	7,500
文化振興事業団寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	7,500	0	7,500
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	350	0	36,282	5,350	41,982	10,381	0	52,363
(2) 経常費用								
事業費	4,983	774	42,798	0	48,555		0	48,555
給料手当	1,298	124	21,502	0	22,924			22,924
賞与	401	39	5,246	0	5,686			5,686
退職給付費用	50	5	359	0	414			414
福利厚生費	277	27	4,378	0	4,682			4,682
会議研修費	0	0	15	0	15			15
旅費交通費	5	0	70	0	75			75
通信運搬費	1,019	24	460	0	1,503			1,503
消耗什器備品費	0	0	500	0	500			500
消耗品費	200	20	783	0	1,003			1,003
修繕費	30	5	615	0	650			650
印刷製本費	934	300	300	0	1,534			1,534
燃料費	10	5	70	0	85			85
光熱水料費	0	0	2,200	0	2,200			2,200
賃借料	100	5	270	0	375			375
保険料	15	5	305	0	325			325
諸謝金	510	0	300	0	810			810
租税公課	10	5	50	0	65			65
支払助成金	0	150	0	0	150			150
委託費	30	20	4,905	0	4,955			4,955
システム管理費	13	20	10	0	43			43
支払手数料	81	20	440	0	541			541
雑費	0	0	20	0	20			20
管理費						3,808	0	3,808
給料手当						1,747		1,747
賞与						540		540
退職給付費用						67		67
福利厚生費						373		373

会議研修費						40		40
交際費						10		10
旅費交通費						10		10
通信運搬費						100		100
消耗品費						200		200
修繕費						80		80
印刷製本費						120		120
燃料費						30		30
賃借料						100		100
保険料						50		50
租税公課						20		20
支払負担金						90		90
システム管理費						20		20
支払手数料						201		201
雑費						10		10
経常費用計	4,983	774	42,798	0	48,555	3,808	0	52,363
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,633	△ 774	△ 6,516	5,350	△ 6,573	6,573	0	0
基本財産評価損益等					0	0		0
特定資産評価損益等					0	0		0
投資有価証券評価損益等					0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,633	△ 774	△ 6,516	5,350	△ 6,573	6,573	0	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,633	774	6,516	△ 5,350	6,573	△ 6,573		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	20,010	0	0	0	20,010	7,674		27,684
一般正味財産期末残高	20,010	0	0	0	20,010	7,674	0	27,684
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益								
基本財産受取利息(指定)				5,350	5,350	0		5,350
投資有価証券受取利息(補助金) (アンダー償却)				4	4			4
基本財産運用益計	0	0	0	5,354	5,354	0		5,354
特定資産運用益								
特定資産受取利息					0	2,881		2,881
投資有価証券受取利息 (アンダー償却)					0	0		0
特定資産運用益計	0	0	0	0	0	2,881		2,881
一般正味財産への振替額	0	0	0	5,350	5,350	10,381		15,731
当期指定正味財産増減額	0	0	0	4	4	△ 7,500	0	△ 7,496
指定正味財産期首残高	0	0	0	503,688	503,688	376,833		880,521
指定正味財産期末残高	0	0	0	503,692	503,692	369,333	0	873,025
Ⅲ 正味財産期末残高	20,010	0	0	503,692	523,702	377,007	0	900,709

令和 5 年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 3 1 日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

目 次

・・

I. 事業報告及び附属明細書		1 ～ 1 1
II. 貸借対照表及び内訳表		1 2 ・ 1 3
III. 正味財産増減計算書及び内訳表		1 4 ～ 1 7
IV. 財務諸表に対する注記		1 8 ～ 2 1
V. 附属明細書		2 2
VI. 財産目録		2 3
VII. 監査報告書		2 4

I 令和5年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

<事業概要>

令和5年度は、当事業団の基本理念である「すべての市民が優れた文化的環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」に向け、これまでの公益目的事業内容を改めて見直し、鑑賞事業、講座やセミナーなど、時代に即した芸術・文化の振興事業を展開した。

また、唐沢山城跡調査整備受託事業を継続して進め、さらに職員体制を整えて令和5年4月1日から佐野市郷土博物館指定管理業務を開始し、当事業団の役割を大きく発展させた。

その他、「事業団友の会」の事業団主催事業への参画や自主的な活動支援など、文化活動を通じた市民協働に取り組む一方、事業団や博物館の活動を広く伝えるため、ホームページやSNSの活用を積極的に進めた。

<公益目的事業>

【1】芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした鑑賞、企画展共催事業、講座

演奏会などの鑑賞事業や芸術・文化に関する講座等を実施し、一方で地域の美術館や博物館等と共催するなどして、広く市民へ芸術・文化に触れる機会を提供した。

また、市民がそれぞれの立場で文化的営みを行い、自己実現を図り、活力のある地域社会の文化的創成に寄与できるよう、活動を支援する事業を実施した。

1. 芸術・文化鑑賞事業

地域における文化的環境の醸成と市民生活の充実、地域社会の文化的発展を目指して、身近な場所で芸術・文化を鑑賞できる事業を実施した。

(1) 美術館・博物館コンサート

美術館・博物館と演奏者をコーディネートし、市民に生の音楽を気軽に鑑賞する機会とともに、身近な場所で美術・文化を鑑賞できる事業を実施した。

①美術館コンサート at 佐野東石美術館～弦楽四重奏の調べ～

- ・期 日 令和5年7月2日(日)
- ・場 所 佐野東石美術館 3階展示室
- ・出演者 「弦楽四重奏団 NASA's Quartet」
ヴァイオリン 富田 尚也 氏 瀬端 あいり 氏

ヴィオラ 丸山 蒼人 氏
 チェロ 佐藤 愛雅 氏
・参加者 58人

②博物館コンサート at 佐野市郷土博物館～マリンバの響き～

・期 日 令和5年10月29日（日）
・場 所 郷土博物館 1階展示ホール
・出演者 マリンバ 樋口 さゆり 氏 日比 彩湖 氏
・参加者 56人

（2）コンサートオンライン配信

開催したコンサート等の模様を編集し、オンライン配信して、もう一度当日の雰囲気味わいたい人たちや来場できなかった方たちに鑑賞できる機会を提供した。

2. 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

地域の博物館・美術館・文化施設等と連携しながら、佐野の芸術・文化や歴史をテーマに、良質な美術品や貴重な資料などを企画展示し、市民の興味関心を高めて郷土への理解や愛着を深める事業を実施した。

（1）郷土博物館企画展共催

郷土博物館指定管理業務とは別に、秋の企画展の理解を深めるため、市民向け冊子を作成し発行した。冊子は、市内学校、図書館、公民館図書館での活用を図るとともに、企画展見学者や一般の希望者へ提供し、郷土の歴史や文化財に関する理解の推進を図った。

①秋の企画展「未公開文書からたどる田中正造」

・期 間 令和5年10月7日（土）～12月10日（日）
・共催内容 解説パンフレットの作成 500部

3. 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

芸術・文化に対する興味関心の醸成と市民意識の高揚、市民自らの主体的な文化活動を促進するため、講座やセミナーを実施して芸術や文化に関する志向性の浸透を図り、文化活動を担う人材育成のための事業を実施した。

（1）アートプロジェクト

日頃、絵画や作品づくりをする機会がない方たちを対象に、初心者の方たちにも手軽に参加できるセミナーを開催し、自ら美術作品を制作する面白さを体験し、その後の自主的な文化活動へ向けたきっかけづくりをした。

- ・テーマ 「はじめてのデッサン～『描く』を楽しむ第一歩～」
- ・期 日 令和5年8月19日（土）、8月26日（土） 計2回
- ・場 所 郷土博物館
- ・講 師 津布久 凌 氏
- ・参加者 22人

（2）佐野再発見専門講座

事業団友の会の協力を得て、話し合いの中から佐野の歴史や芸術・文化に関するテーマを見出し、地域の魅力や奥深さを再発見する講座を実施した。

- ・テーマ 「栃木県伝統工芸品栃木鬼瓦～伝統の技術を知る～」
- ・期 日 令和5年11月19日（日）、12月3日（日）、
12月10日（日） 計3回
- ・場 所 郷土博物館及び山菊鬼瓦店
- ・講 師 山上 菊三 氏
- ・参加者 19人

（3）文化活動セミナー

文化活動に興味がある人を対象に、仲間づくりや事業団友の会メンバーとの交流を図り、活動のきっかけづくりとなるセミナーを実施した。

- ・テーマ 「新たな出会いから生まれる豊かさ」
- ・期 日 令和5年9月24日（日）、10月8日（日）、11月5日（日）
計3回
- ・場 所 郷土博物館 等 （2班に分かれフィールドワークを実施）
- ・参加者 20人

（4）文化活動フォローアップ

文化活動セミナー修了者や事業団友の会に対し、文化活動支援を行った。主体的な文化活動の取り組みや、事業団が進める事業への参画を通じて、市民の文化活動を支援した。友の会においては、年間を通じ定例会で話し合いをすすめつつ、適宜学習会やフィールドワークなども実施した。

①イベント企画運営グループ「S・Cフラワーズ」

- ・登 録 者 11人
- ・活動内容 アートプロジェクト、文化活動セミナー、コンサート 等

②佐野の文化探求グループ「be 文活フレンズ」

- ・登 録 者 16人
- ・活動内容 文化活動セミナー、市内フィールドワーク 等

【2】市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・人材育成を担う団体に対する助成・支援事業

精神的豊かさを求める市民の文化的活動や歴史や伝統に根ざした文化の継承・人材育成を支援することで、芸術・文化の振興を図る事業を実施した。

1. 地域の芸術・文化振興活動事業助成金

市内で芸術・文化活動を行っている団体が主催する地域文化の向上を目的とする事業で、団体活動の特色を活かし個性豊かな地域文化を創造する事業を対象に、団報やパンフレットの配布、ホームページ等で募集を行った。

(1) 実施事業 1件（令和4年度中に申請し助成決定済）

- ・団体名 日本水彩画会安足支部
- ・事業名 第125回記念展開催と記念画集発行
記念事業として水彩画の理解普及拡大
- ・助成額 105,000円
- ・実施期間 令和5年7月～令和6年1月

なお、令和6年度実施事業を対象に令和5年度に募集した結果、助成要件に該当する応募がなかった。

2. 地域の伝統文化保存・育成事業助成金

国、栃木県、佐野市の指定となった伝統文化の保存や民俗文化財の継承、団体の育成を目的とした事業を対象に、団報やパンフレットの配布、ホームページ等で募集を行った。

(1) 実施事業 1件

- ・団体名 芦哇獅子舞大祭実行委員会
- ・事業名 芦哇獅子舞大祭
- ・助成額 50,000円
- ・実施日 令和5年8月27日（日）

なお、令和6年度実施事業を対象に令和5年度に募集した結果、助成要件に該当する応募がなかった。

【3】文化財の調査・整備・活用・博物館事業

佐野市内には、後世に伝えるべく史跡や貴重な歴史・文化遺産が多数所在しているため、佐野市が進める史跡整備や歴史・文化遺産の掘り起こしと活用に取り組んだ。

また、佐野市郷土博物館の指定管理業務を担う利点を有効に活用して、資

料収集や調査・研究の成果を市民に広く還元し、本市の歴史・文化的環境の醸成を図った。博物館事業においては、学校教育との連携を図り、青少年の学習を積極的に支援した。

1. 文化財の調査・整備・活用事業

令和5年度は、唐沢山城跡調査整備受託事業を中心に業務を実施した。

唐沢山城跡二の丸石垣の保存修復作業に伴う調査及び復旧計画の策定・設計に伴う作業、令和4年度に実施した本丸石垣積み直しに伴う調査報告書の作成に係る作業を、市教育委員会文化財課と連携して進めた。

さらに、史跡の調査・整備とともに、その活用を図る上では歴史的背景を探る取り組みが必要なため、唐澤山神社や佐野家に伝わる史料調査を行った。

(1) 令和5年度史跡唐沢山城跡保存整備に伴う調査業務

- ・ 履行期間 令和5年6月30日（金）～令和6年3月5日（火）
- ・ 実施業務 史・資料調査、図面及び報告書作成に伴う現地確認・調査、定期指導、個別指導
- ・ 場 所 唐沢山城跡内及び郷土博物館 等

(2) 唐沢山城関連史料調査

- ・ 履行期間 令和5年11月4日（土）～令和6年3月3日（日）の期間中、計15回
- ・ 場 所 唐澤山神社及び郷土博物館 等
- ・ 調査協力 荒川 善夫 氏

その他、「唐沢山城内戦国マップ」を2,000部作成し、発行した。

2. 博物館事業

佐野市郷土博物館の管理運営を佐野市から受託し、協定に基づき業務を実施した。博物館資料の展示・活用については、企画展やテーマ展のみならず常設展にも反映させるなど広く市民へ公開し、講座や講演会なども実施しながら、郷土の歴史・文化に対して興味関心や理解を深める機会を提供した。

また、学校教育との連携を図りながら青少年の学習を積極的に支援した。

入館者数

月	個人 (人)	団体		入館者総 数 (人)	1 日平均 (人)	開催日 数 (日)
		組	人数			
4	736	5	67	803	30.9	26
5	1,098	12	629	1,727	66.4	26
6	1,811	25	912	2,723	97.3	28
7	958	4	65	1,023	51.2	20
8	1,399	3	34	1,433	55.1	26
9	881	5	94	975	37.5	26
10	1,833	14	326	2,159	83.0	26
11	420	26	852	1,272	50.9	25
12	550	8	202	752	31.3	24
1	1,868	14	636	2,504	104.3	24
2	2,013	15	559	2,572	102.9	25
3	1,263	4	64	1,327	51.0	26
合計	14,830	135	4,440	19,270	63.8	302

(1) 資料の収集・保存及び管理

資料の収集、収蔵資料の適正な保存と管理を行った。

(2) 資料の展示

季節ごとに企画展等を開催した。常設展示は適宜展示替えを行った。

①テーマ展「縄文時代の暮らし」 ※県立博物館地域移動博物館

- ・期 間 令和5年5月20日(土)～7月2日(日)開催40日
- ・入館者 3,732人

②収蔵資料展「埋もれた教育者森鷗村撰文の石碑展」

- ・期 間 令和5年7月22日(土)～8月27日(日)開催32日
- ・入館者 1,766人

③第77回企画展「未公開文書からたどる田中正造」

- ・期 間 令和5年10月7日(土)～12月10日(日)開催55日
- ・入館者 3,555人
- ・記念講演会 期 日：令和5年11月3日(金・祝)
講 師：坂原 辰男 氏
演 題：「田中正造と黒澤酉蔵」
会 場：佐野市総合福祉センター 会議室
来場者：78人

④収蔵資料展「くらしのうつりかわり～古い道具と昔のくらし～」

- ・期 間 令和6年1月4日（木）～3月3日（日）開催52日
- ・入館者 5,255人

⑤特別展示「司馬遼太郎の直筆はがき」

- ・期 間 令和6年2月10日（土）～2月18日（日）開催8日
- ・入館者 955人

（3）博物館学校利用推進

市内小学校・義務教育学校全校に対し博物館学校利用学習を支援した。

- ・6年生 「歴史学習」（5月～7月） 927人
 - ・4年生 「郷土につくした人々」（10月～11月） 858人
 - ・3年生 「くらしのうつりかわり」（1月～2月） 841人
- 計 2,626人

（4）展示解説ボランティア活動

学校利用の学習支援等において、ボランティアによる展示解説の活動を進めた。また、ボランティア講座を開催し活動の担い手を育成した。

（5）各種講座

一般市民を対象にした講座を、年間を通して実施した。

講座名	期日	対象	参加者数
土偶レプリカ作り	5月28日（日）	一般市民	15人
古文書入門講座	6月3日・10日 ・17日・24日 （各土曜日）	一般市民	16人
佐野市の民話を楽しもう	6月18日（日）	一般市民	14人
まが玉を作ろう	7月23日（日）	一般市民	14人
県立博物館へ行こう	7月27日（木）	親子	36人
エラスムス像を調べてみよう	7月29日（土）	小中学生	25人
立体切り折紙講座	7月30日（日）	小学生以上	13人
石材の印作り （てん刻）講座	11月4日・11日 ・18日・25日 ・12月2日 （各土曜日）	一般市民	12人
火おこし講座	12月9日（土）	10歳以上	9人
展示解説ボランティア養成講座	令和6年1月18日 （木）・31日（水） ・2月9日（金）	一般市民	5人

(6) 外部への協力

学芸員実習や職場体験、関係機関等からの協力依頼に対応した。

- ・学芸員実習（養成課程に学ぶ大学生対象） 1人
- ・インターンシップ（市内高校生・大学生） 1人

(7) その他

- ・博物館ホームページをリニューアルし、より見やすくした。
- ・「佐野市郷土博物館ジュニアガイド」を4,000部作成し発行した。
- ・公立の登録博物館として必要な調査・研究・情報提供等を行った。

【4】芸術・文化に関する情報収集・提供事業

事業団報やホームページなどを活用し、芸術・文化に関する情報収集や情報提供を実施した。

1. 事業団報『かがやき』29号の発行

事業団の広報紙を市内全戸に配布すると共に、市内公共施設等の情報発信コーナーにも置いて来場者に供した。

- ・体裁 A4版 8ページ
- ・部数 46,000部

2. 広報紙・インターネット等の活用

博物館を含めた事業団の事業PRのために、市の広報紙や、新聞、ケーブルテレビ等を活用し、積極的に市民への情報提供を行った他、ホームページの充実を図り、事業・イベント、博物館の魅力などの情報を随時発信した。

- ・SNSの活用 X（旧ツイッター）、インスタグラム（新規開設）、フェイスブック（新規開設）、ノート（新規開設）

【5】各種団体事業への後援

各団体が実施する各種事業のうち文化振興に関わる事業について、当該団体から後援依頼の申請を受け、当財団がその企画やイベントの趣旨に賛同した団体に後援名義の使用を承諾した。

行事名	期日	場所	主催
佐野市民合唱団 “Voice”第22回定期演奏会	7月29日(土)	佐野市文化会館大ホール	佐野市民合唱団 “Voice”
124回日本水彩画会安足支部展	9月4日(月) ～6日(水)	あしかがフラワーパークプラザ	日本水彩画会安足支部
第14回さのクラシックコンサート「煌めくオペラの饗宴」	11月26日 (日)	佐野市文化会館大ホール	佐野市文化会館
さの演劇塾第14回定期公演「海と日傘」	12月2日(土) ～3日(日)	佐野市文化会館小ホール	さの演劇塾・佐野市・市文化協会

デビュー50周年記念 ダ・カーポコンサート	12月3日(日)	佐野市文化会 館大ホール	佐野市文化会館
第125回日本水彩画会 安足支部記念展	令和6年1月 24日(水) ～28日(日)	佐野市文化会 館展示室等	日本水彩画会安足 支部
第11回R293美術展2023	3月9日(土) ～24日(日)	佐野市文化会 館展示室	佐野市文化会館

【6】理事会、評議員会等に関する事項

1. 理事会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
第1回 通常	令和5年 5月19日 (金)	1 報告第1号 職務の執行状況の報告について	—
		2 報告第2号 公益目的事業（公3）の変更認定について	—
		3 議案第1号 令和4年度事業報告について	可決
		4 議案第2号 令和4年度決算報告について	可決
		5 議案第3号 令和5年度定時評議員会の招集について	可決
第2回 通常	令和6年 2月2日 (金)	1 報告第1号 職務の執行状況の報告について	—
		2 報告第2号 「佐野市郷土博物館業務の改善のお願い」について	—
		3 報告第3号 春山敏明議員からの市議会一般質問について	—
		4 報告第4号 事業検討委員会からの答申について	—
		5 議案第1号 令和6年度事業計画について	可決
		6 議案第2号 令和6年度収支予算について	可決
		7 議案第3号 令和5年度臨時評議員会の招集について	可決

2. 評議員会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	令和5年 6月6日 (火)	1 報告第1号 公益目的事業（公3）の変更認定について	—
		2 議案第1号 令和4年度事業報告について	可決
		3 議案第2号 令和4年度決算報告について	可決
臨時	令和6年 2月16日 (金)	1 報告第1号 「佐野市郷土博物館業務の改善のお願い」について	—
		2 報告第2号 春山敏明議員からの市議会一般質問について	—
		3 報告第3号 事業検討委員会からの答申について	—
		4 報告第4号 令和6年度事業計画について	—
		5 報告第5号 令和6年度収支予算について	—

3. 事業検討委員会

令和4年5月13日の理事会で設置された事業検討委員会において、事業団における事業推進について、令和5年度も検討を行った。

〔会議概要〕

区分	開催日	議事等
第1回	令和5年 6月21日 (水)	1 団報『かがやき』について 2 佐野市ゆかりの芸術家について 3 諮問「佐野市民文化振興事業団の今日的役割について」
第2回	11月8日 (水)	1 令和5年度文化活動助成事業の状況について 2 令和6年度文化活動助成事業について 3 令和6年度の事業計画について 4 「佐野市ゆかりの芸術家」について 5 諮問「佐野市民文化振興事業団の今日的役割について」
答 申	12月14日 (木)	「佐野市民文化振興事業団の今日的役割について」 委員長が理事長に答申
第3回	令和6年 3月12日 (火)	1 答申に関する理事会・評議員会での意見について 2 令和6年度の事業計画について 3 2年間を振り返っての意見交換

【7】情報公開に関する事項

無し。

附属明細書

令和5年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

貸借対照表
令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,434,837	6,238,287	2,196,550
前払費用	105,000	105,000	0
流動資産合計	8,539,837	6,343,287	2,196,550
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	499,938,800	499,935,200	3,600
定期預金(基)(指定)	3,488,429	3,756,279	△ 267,850
基本財産合計	503,427,229	503,691,479	△ 264,250
(2) 特定資産			
投資有価証券	300,000,000	299,689,225	310,775
特別事業基金(特)	94,368,596	97,904,501	△ 3,535,905
特定資産合計	394,368,596	397,593,726	△ 3,225,130
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2,981,330	1	2,981,329
美術品	20,010,000	20,010,000	0
保証金	11,990		11,990
投資有価証券	0	310,775	△ 310,775
その他固定資産合計	23,003,320	20,320,776	2,682,544
固定資産合計	920,799,145	921,605,981	△ 806,836
資産合計	929,338,982	927,949,268	1,389,714
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,192,922	847,882	345,040
預り金	271,802	180,769	91,033
流動負債合計	1,464,724	1,028,651	436,073
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	1,464,724	1,028,651	436,073
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	503,427,229	503,691,479	△ 264,250
寄付金	393,057,821	396,593,726	△ 3,535,905
指定正味財産合計	896,485,050	900,285,205	△ 3,800,155
(うち基本財産への充当額)	(503,427,229)	(503,691,479)	(△ 264,250)
(うち特定資産への充当額)	(393,057,821)	(396,593,726)	(△ 3,535,905)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	31,389,208	26,635,412	4,753,796
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,310,775)	(1,000,000)	(310,775)
正味財産合計	927,874,258	926,920,617	953,641
負債及び正味財産合計	929,338,982	927,949,268	1,389,714

貸借対照表内訳表
令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	1,068,530	7,366,307		8,434,837
前払費用	105,000			105,000
流動資産合計	1,173,530	7,366,307		8,539,837
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	499,938,800	0		499,938,800
定期預金(基)(指定)	3,488,429	0		3,488,429
基本財産合計	503,427,229	0		503,427,229
(2) 特定資産				
投資有価証券	0	300,000,000		300,000,000
特別事業基金(特)	0	94,368,596		94,368,596
特定資産合計	0	394,368,596		394,368,596
(3) その他固定資産				
車両運搬具	1,559,236	1,422,094		2,981,330
美術品	20,010,000	0		20,010,000
保証金	6,271	5,719		11,990
その他固定資産合計	21,575,507	1,427,813		23,003,320
固定資産合計	525,002,736	395,796,409		920,799,145
資産合計	526,176,266	403,162,716		929,338,982
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,171,730	21,192		1,192,922
預り金	1,800	270,002		271,802
流動負債合計	1,173,530	291,194		1,464,724
2. 固定負債				
固定負債合計				
負債合計	1,173,530	291,194		1,464,724
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	503,427,229	0		503,427,229
寄付金	0	393,057,821		393,057,821
指定正味財産合計	503,427,229	393,057,821		896,485,050
(うち基本財産への充当額)	(503,427,229)	(0)		(503,427,229)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(393,057,821)		(393,057,821)
2. 一般正味財産	21,575,507	9,813,701		31,389,208
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(1,310,775)		(1,310,775)
正味財産合計	525,002,736	402,871,522		927,874,258
負債及び正味財産合計	526,176,266	403,162,716		929,338,982

正味財産増減計算書
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,288,919	3,187,777	1,101,142
基本財産運用益計	4,288,919	3,187,777	1,101,142
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,881,958	1,955,844	926,114
特定資産運用益計	2,881,958	1,955,844	926,114
事業収益			
参加者負担金収益		141,900	△ 141,900
公益事業受託収益	35,339,681	2,984,781	32,354,900
利用料収益	639,660		639,660
事業収益計	35,979,341	3,126,681	32,852,660
受取補助金等			
受取補助金等振替額	267,850		267,850
受取補助金等計	267,850		267,850
受取寄付金			
受取寄付金振替額	3,535,905	1,031,775	2,504,130
受取寄付金計	3,535,905	1,031,775	2,504,130
雑収益			
受取利息	95	51	44
雑収益	7,200	1,800	5,400
雑収益計	7,295	1,851	5,444
経常収益計	46,961,268	9,303,928	37,657,340
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	19,503,208	7,784,649	11,718,559
賞与	4,295,807	1,876,018	2,419,789
退職給付費用	362,232	139,113	223,119
福利厚生費	3,715,379	1,571,985	2,143,394
旅費交通費		214,363	△ 214,363
通信運搬費	530,917	26,071	504,846
車両運搬具減価償却費	22,005		22,005
消耗品費	2,042,106	322,932	1,719,174
修繕費	671,375	36,337	635,038
印刷製本費	1,129,303	558,908	570,395
燃料費	20,385	16,372	4,013
光熱水料費	3,090,136		3,090,136
賃借料	300,828	110,000	190,828
保険料	192,247	32,923	159,324
諸謝金	398,000	655,000	△ 257,000
租税公課	52,417	11,768	40,649
支払助成金	155,000		155,000
委託費	3,520,646	401,800	3,118,846
システム管理費	8,250	74,457	△ 66,207
支払手数料	518,128	9,515	508,613
会議研修費(事業)	12,546		12,546
雑費	21,218		21,218
事業費計	40,562,133	13,842,211	26,719,922

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
給料手当	587,540	4,870,959	△ 4,283,419
賞与	274,343	1,173,508	△ 899,165
退職給付費用	58,968	87,087	△ 28,119
福利厚生費	213,591	983,932	△ 770,341
会議研修費	41,652	37,178	4,474
旅費交通費		1,110	△ 1,110
通信運搬費	25,896	156,398	△ 130,502
車両運搬具減価償却費	20,070		20,070
消耗品費	18,001	168,158	△ 150,157
修繕費	46,492	33,141	13,351
印刷製本費	104,995	88,861	16,134
燃料費	15,113	14,934	179
賃借料	48,972	349,800	△ 300,828
保険料	74,193	29,517	44,676
租税公課	46,883	10,732	36,151
支払負担金	72,000	72,000	0
支払手数料	156,527	428,255	△ 271,728
システム管理費	2,750	46,983	△ 44,233
雑費	24,352	5,000	19,352
管理費計	1,832,338	8,557,553	△ 6,725,215
経常費用計	42,394,471	22,399,764	19,994,707
評価損益等調整前当期経常増減額	4,566,797	△ 13,095,836	17,662,633
当期経常増減額	4,566,797	△ 13,095,836	17,662,633
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
車両運搬具売却益	186,999		186,999
固定資産売却益計	186,999	0	186,999
経常外収益計	186,999	0	186,999
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	186,999	0	186,999
当期一般正味財産増減額	4,753,796	△ 13,095,836	17,849,632
一般正味財産期首残高	26,635,412	39,731,248	△ 13,095,836
一般正味財産期末残高	31,389,208	26,635,412	4,753,796
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息(指)	4,288,919	3,187,777	1,101,142
投資有価証券受取利息(補助金)	3,600	30,385	△ 26,785
基本財産運用益計	4,292,519	3,218,162	1,074,357
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,881,938	1,955,723	926,215
特定資産運用益計	2,881,938	1,955,723	926,215
特定資産評価損益等			
特定資産評価損益等		1,031,775	△ 1,031,775
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	10,974,612	6,175,275	4,799,337
当期指定正味財産増減額	△ 3,800,155	30,385	△ 3,830,540
指定正味財産期首残高	900,285,205	900,254,820	30,385
指定正味財産期末残高	896,485,050	900,285,205	△ 3,800,155
III 正味財産期末残高	927,874,258	926,920,617	953,641

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引等消去	合計
	公1 (鑑賞・企画展共 催事業・講座)	公2 (助成支援事業)	公3 (文化財調査・整備・ 活用・博物館事業)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用収益								
基本財産受取利息								
基本財産運用益計				4,288,919	4,288,919			4,288,919
特定資産運用収益				4,288,919	4,288,919			4,288,919
特定資産受取利息								
特定資産運用益計								
事業収益								
公益事業受託収益								
利用料収益	339,400		35,339,681		35,339,681			35,339,681
事業収益計	339,400		300,260		639,660			639,660
受取補助金等			35,639,941		35,979,341			35,979,341
受取補助金等計								
受取補助金等				267,850	267,850			267,850
受取補助金等計				267,850	267,850			267,850
受取寄付金								
受取寄付金振替額								
受取寄付金計								
雑収益								
受取利息								
雑収益計	749	72	5,371		6,192	95		95
雑収益計	749	72	5,371		6,192	1,008		7,200
経常収益計	340,149	72	35,645,312		6,192	1,103		7,295
(2) 経常費用				4,556,769	40,542,302	6,418,966		46,961,268
事業費								
給料手当	436,458	41,966	19,024,784		19,503,208			19,503,208
賞与	203,798	19,596	4,072,413		4,295,807			4,295,807
退職給付費用	43,806	4,212	314,214		362,232			362,232
福利厚生費	158,668	15,264	3,541,447		3,715,379			3,715,379
通信運搬費	37,451	8,016	485,450		530,917			530,917
車両運搬具減価償却費	6,227	968	14,810		22,005			22,005
消耗品費	757,370	584	1,284,152		2,042,106			2,042,106
修繕費	14,424	2,242	654,709		671,375			671,375
印刷製本費	612,706	213,289	303,308		1,129,303			1,129,303
燃料費	4,690	729	14,966		20,385			20,385
光熱水料費	36,384	3,504	3,090,136		3,090,136			3,090,136
賃借料	23,020	3,577	260,940		300,828			300,828
保険料	146,000		165,650		192,247			192,247
諸謝金	14,267	2,217	252,000		398,000			398,000
租税公課		155,000	35,933		52,417			52,417
支払助成金					155,000			155,000
委託費			3,520,646		3,520,646			3,520,646
システム管理費	1,375	5,500	1,375		8,250			8,250
支払手数料	66,025	6,653	445,450		518,128			518,128
会議研修費(事業)	3,256	506	8,784		12,546			12,546
雑費	6,004	933	14,281		21,218			21,218
事業費計	2,571,929	484,756	37,505,448		40,562,133			40,562,133

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引等消去	合計
	公1 (給賞・企画展共催事業・講座)	公2 (助成支援事業)	公3 (文化財調査・整備・活用・博物館事業)	共通	小計			
管理費								
給料手当						587,540		587,540
賞与						274,343		274,343
退職給付費用						58,968		58,968
福利厚生費						213,591		213,591
会議研修費						41,652		41,652
通信運搬費						25,896		25,896
車両運搬具減価償却費						20,070		20,070
消耗品費						18,001		18,001
修繕費						46,492		46,492
印刷製本費						104,995		104,995
燃料費						15,113		15,113
賃借料						48,972		48,972
保険料						74,193		74,193
租税公課						46,883		46,883
支払負担金						72,000		72,000
支払手数料						156,527		156,527
システム管理費						2,750		2,750
雑費						24,352		24,352
管理費計						1,832,338		1,832,338
経常費用計						1,832,338		1,832,338
経常収益等調整前当期経常増減額	2,671,929	484,756	37,505,448		40,562,133			42,394,471
当期経常増減額	△ 2,231,780	△ 484,684	△ 1,860,136	4,556,769	△ 19,831	4,586,628		4,566,797
2. 経常外増減の部	△ 2,231,780	△ 484,684	△ 1,860,136	4,556,769	△ 19,831	4,586,628		4,566,797
(1) 経常外収益								
固定資産売却益								
車両運搬具売却益	27,676	4,301	65,823		97,800	89,199		186,999
固定資産売却益計	27,676	4,301	65,823		97,800	89,199		186,999
経常外収益計	27,676	4,301	65,823		97,800	89,199		186,999
(2) 経常外費用計								
経常外費用計								
当期経常外増減額	27,676	4,301	65,823		97,800	89,199		186,999
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,204,104	△ 480,383	△ 1,794,313	4,556,769	77,969	4,675,827		4,753,796
他会計振替額	2,994,715	549,229	2,847,962	△ 4,556,769	1,835,137	△ 1,835,137		0
当期一般正味財産増減額	790,611	68,846	1,053,649	0	1,913,106	2,840,690		4,753,796
一般正味財産期首残高	19,662,401	0	0	0	19,662,401	6,973,011		26,635,412
一般正味財産期末残高	20,453,012	68,846	1,053,649	0	21,575,507	9,813,701		31,389,208
指定正味財産増減の部								
基本財産運用益								
基本財産受取利息(指)				4,288,919	4,288,919			4,288,919
投資有価証券受取利息(補助金)				3,600	3,600			3,600
基本財産運用益計				4,292,519	4,292,519			4,292,519
特定資産運用益								
特定資産受取利息								
特定資産運用益計						2,881,938		2,881,938
一般正味財産への振替額						2,881,938		2,881,938
一般正味財産への振替額				4,556,769	4,556,769	6,417,843		10,974,612
当期指定正味財産増減額				△ 264,250	△ 264,250	△ 3,535,905		△ 3,800,155
指定正味財産期首残高				503,691,479	503,691,479	396,593,726		900,285,205
指定正味財産期末残高				503,427,229	503,427,229	393,057,821		896,485,050
正味財産期末残高	20,453,012	68,846	1,053,649	503,427,229	525,002,736	402,871,522		927,874,258

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正、
平成28年3月22日改正 内閣府公益認定等委員会)

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) リース取引の処理方法

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,935,200	3,600	0	499,938,800
定期預金(指定正味)	3,419,429	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	336,850	0	267,850	69,000
小 計	503,691,479	3,600	267,850	503,427,229
特定資産				
投資有価証券	299,689,225	310,775	0	300,000,000
定期預金(指定正味)	95,868,596	0	2,500,000	93,368,596
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	0	1,035,905	0
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	397,593,726	310,775	3,535,905	394,368,596
合 計	901,285,205	314,375	3,803,755	897,795,825

(注) 特定資産の定期預金は、貸借対照表では「モニュメント定期補修積立資金」を合算した額を、「特別事業基金」科目で記載している。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	499,938,800	499,938,800	0	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	69,000	69,000	0	0
小 計	503,427,229	503,427,229	0	0
特定資産				
投資有価証券	300,000,000	299,689,225	310,775	0
定期預金(指定正味)	93,368,596	93,368,596	0	0
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	394,368,596	393,057,821	1,310,775	0
合 計	897,795,825	896,485,050	1,310,775	0

(注) 特定資産の定期預金は、貸借対照表では「モニュメント定期補修積立資金」を合算した額を、「特別事業基金」科目で記載している。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,023,405	42,075	2,981,330
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
モニュメント(美術品)	17,000,000	0	17,000,000
保証金	11,990	0	11,990
合 計	23,033,405	42,075	23,003,320

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金(補助金)	佐野市	503,691,479	3,600	267,850	503,427,229	指定正味
佐野市出捐金(寄附金)	佐野市	396,593,726	0	3,535,905	393,057,821	指定正味
合 計		900,285,205	3,600	3,803,755	896,485,050	

(注) 原資は、市補助金500,000,000円(平成5年度～14年度まで毎年5千万円×10年)、民間寄附金393,556,000円(平成6年度～21年度まで、13,823件)であるが、市に一時繰り入れたことにより、貸借対照表等の科目では「市寄付金」としている。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注) 当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(令和4年3月30日または令和4年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	100,439,000	439,000
②東日本旅客鉄道第165回無担保普通社債	99,938,800	85,270,000	△ 14,668,800
③東京電力パワーグリッド第57回社債	100,000,000	100,330,000	330,000
④東京電力パワーグリッド第67回社債	100,000,000	96,251,900	△ 3,748,100
⑤第313回日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	95,478,900	△ 4,521,100
⑥中国電力第1回利払繰延条項付無担保社債	100,000,000	93,620,000	△ 6,380,000
⑦東京電力パワーグリッド第50回社債	100,000,000	97,443,000	△ 2,557,000
⑧東京電力パワーグリッド第51回社債	100,000,000	92,250,000	△ 7,750,000
合 計	799,938,800	761,082,800	△ 38,856,000

(参考)

公益目的事業用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	100,439,000	439,000
②東日本旅客鉄道第165回無担保普通社債	99,938,800	85,270,000	△ 14,668,800
③東京電力パワーグリッド第57回社債	100,000,000	100,330,000	330,000
④東京電力パワーグリッド第67回社債	100,000,000	96,251,900	△ 3,748,100
⑤第313回日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	95,478,900	△ 4,521,100
合 計	499,938,800	477,769,800	△ 22,169,000

(参考)

法人会計用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
⑥中国電力第1回利払繰延条項付無担保社債	100,000,000	93,620,000	△ 6,380,000
⑦東京電力パワーグリッド第50回社債	100,000,000	97,443,000	△ 2,557,000
⑧東京電力パワーグリッド第51回社債	100,000,000	92,250,000	△ 7,750,000
合 計	300,000,000	283,313,000	△ 16,687,000

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	4,288,919
特定資産受取利息	2,881,938
合 計	7,170,857

(注)債券及び定期預金運用益による利息である。

V. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

VI. 財産目録 令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	売上金(佐野市役所分)		博物館図録等売払収入	1,800
	預金	普通預金 足利銀行佐野支店		運転資金	8,433,037
	前払費用			令和6年度分博物館賠償責任保険	105,000
	流動資産合計				8,539,837
(固定資産)	1. 基本財産		公益目的保有財産		
	基本財産				
	(定期預金)	佐野信用金庫本店			3,419,429
		栃木銀行佐野支店(東日本旅客鉄道債権「アンダーパー」取得差額)			69,000
	(投資有価証券)	第149回共同発行市場公募公債			100,000,000
		東日本旅客鉄道(株)第165回無担保普通社債(アンダーパー)			99,938,800
		東京電力パワーグリッド第57回社債			100,000,000
		東京電力パワーグリッド第67回社債			100,000,000
		第313回日本高速道路保有・債務返済機構債券			100,000,000
	基本財産合計				503,427,229
	2. 特定資産		管理運営財産		
	特定資産				
	(定期預金)	足利銀行佐野支店(指定)			80,868,596
		佐野信用金庫本店(指定)			2,500,000
		佐野農業協同組合本店(指定)			10,000,000
	(投資有価証券)	中国電力第1回利払繰延条項・期限前償還付劣後債(指定)			100,000,000
		東京電力パワーグリッド第50回社債			100,000,000
		東京電力パワーグリッド第51回社債			100,000,000
	(モニュメント定期補修積立資金)	栃木銀行佐野支店(一般、定期)		モニュメント定期補修費	1,000,000
	特定資産合計				394,368,596
	3. その他固定資産				
車両運搬具	スバルインプレッサ(減価償却済)		(共用財産)	2,981,330	
			うち公益目的保有財産52.3%	(1,559,236)	
			うち法人の管理運営の用に供する財産47.7%	(1,422,094)	
什器備品	美術品		公益目的保有財産であり公1事業に使用している	3,010,000	
モニュメント	美術品		公益目的保有財産であり公1事業に使用している	17,000,000	
保証金	車両リサイクル料		(共用財産)	11,990	
			うち公益目的保有財産52.3%	(6,271)	
			うち法人の管理運営の用に供する財産47.7%	(5,719)	
その他固定資産合計				23,003,320	
固定資産合計				920,799,145	
資産合計				929,338,982	
(流動負債)	未払金			・臨時職員給与 3月分 ・社会保険労務士報酬3月分 ・NTT回線使用料3月分 ・電気料3月分 ・社会保険料2月分	1,192,922
	預り金			・源泉所得税 ・住民税 ・売上金(佐野市役所分)	271,802
	流動負債合計				1,464,724
	負債合計				1,464,724
正味財産				927,874,258	

監査報告書

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
専務理事 加藤 栄作 様

令和6年4月24日

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 白澤 幸治 ㊞

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 成瀬 正彦 ㊞

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。